

治験審査委員会 記録の概要

日時：令和2年03月19日（木）午後3時00分～午後4時10分

場所：第2研究棟2階会議室

出席者（50音順）

中谷晶光 今井 正 飯島祥彦 伊藤健吾 伊藤真奈美 小林智晴 近藤和泉 酒井義人
鈴木慎太郎 鍋島俊隆 竹内正広

欠席者（50音順）

清水敦哉

審議事項

【新規申請】

課題名：加齢に伴うフレイル患者を対象とした Longeveron 社製 ヒト（同種）由来間葉系幹細胞（LMSC）

投与の安全性および有効性を検討する第Ⅱ相無作為化二重盲検プラセボ対照試験

実施計画書および同意説明文書などの記載内容、当センターでの実施の可能性等について試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：修正の上で承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3002813 の第Ⅱ相試験

実施計画書および同意説明文書などの記載内容、当センターでの実施の可能性等について試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：修正の上で承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3002813 の第Ⅱ相試験（PET試験）

実施計画書および同意説明文書などの記載内容、当センターでの実施の可能性等について試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

【継続審議】

課題名：軽度認知障害患者に対するシロスタゾール療法の臨床効果ならびに安全性に関する医師主導治験（COMC I D）

治験に関する変更（治験薬の管理に関する手順書）、モニタリング報告、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：中外製薬株式会社の依頼による Prodromal から軽度AD患者を対象とした Gantenerumab の国際共同第Ⅲ相試験

実施状況、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。

審議結果：承認

課題名：興和株式会社の依頼による高脂血症患者を対象とした K-877 の第 4 相試験
安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3303560 の第 II 相試験
治験に関する変更(実施計画書)、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による早期症候性アルツハイマー病を対象とした LY3303560 の第 II 相試験
治験に関する変更(実施計画書)について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：大塚製薬の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712(ブレクスピプラゾール)の第 II/III 相試験
治験に関する変更(在宅患者用資料)、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：大塚製薬の依頼による、アルツハイマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712 (ブレクスピプラゾール) の第 III 相長期試験
安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした第 II 相試験
重篤な有害事象等（当センターで発生した重篤な副作用）、治験に関する変更(被験者への支払いに関する資料)、安全性情報等（当該治験薬で発生した重篤な副作用）について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

課題名：エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BAN2401 の第 III 相試験
治験に関する変更(実施計画書)について、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。
審議結果：承認

報告事項

- ・開発の中止等の報告（1 試験）
- ・終了報告書について（PMS）
- ・迅速審査結果報告
- ・2019 年度治験等進捗状況について

以上